

ボリビアがんばれ！
～オリンピック、みんなでチームボリビアを応援しよう！～

プロジェクトその1

「ボリビアディスカッション」

オンラインイベント～ ボリビアを知りたい人、集まれ！
みなさんのご参加お待ちしております！

東京オリンピックについて墨田がボリビアの「ホストタウン」となりました。
じゃあ、じゃあ！皆で一丸となって「ボリビアを応援しよう～！」
・・・、その前に皆さんは「ボリビア」といわれてアフリカ、そもそも国？聞いたことあるような、ないような・・・。ボリビアがどこにあり、どんな国なのか知っている方はあまり多くはないのではないのでしょうか。

そこで 有志による「応援団“がんばれボリビア！”」が結成され
今回特別に全8回にわたる「ボリビアディスカッション」と題し、
「ボリビア人のゲストをお呼びしてみんなで楽しくボリビアについて知りましょう」
というプロジェクトが発足しました
墨田の方ももちろん、どこからでもオンラインなので下記の URL から参加可能です。

<https://us02web.zoom.us/j/84869593466?pwd=dDdTZDZj3blUwcUgraUFiSjUrd1l5Zz09>

ミーティング ID: 848 6959 3466 パスコード: 505656

<全8回の各テーマ>

- ①「日本とボリビアのつながりって？」7月2日終了
～がんばった日系移民のお話しと日本に住むボリビアの人たち～
- ②「いろいろな気候や風景を有する国ボリビア」 7月5日開催
～観光名所や各地域の自慢話を聞きたい～
- ③地域によって異なる豊富な食文化 7月12日開催予定
- ④教育や仕事（産物や資源からどんな仕事かメジャーなのか、伝統的な職業などと教育事情）
- ⑤アラシタのお祭り（工芸品、宗教、文化、歴史）とってもユニークなお祭りの紹介。
- ⑥芸術（地域ごとの歌、踊り、楽器）好きなテーマに参加。

- ⑦やっぱりオリンピックだし、スポーツの話しようよ！
- ⑧これまでに発見したボリビアについての発表やイベントのまとめ

<毎回ちょっとだけスペイン語教室¡Hola sensei!>

- ① あいさつしてみよう
- ② 自己紹介してみよう
- ③ スペイン語のアルファベットはちょっと変わってる
- ④ 10くらいまで数えられるといいなあ
- ⑤ 意外と多いスペイン語由来の日本語
- ⑥ 日本語とスペイン語の同音異義語
- ⑦ スペイン語で一曲歌えるようになりたいな
- ⑧ スペイン語でオリンピック選手を応援したい

<こんな方にオススメ>

- ・ボリビアに興味がある人
- ・異文化交流したい人
- ・スペイン語に興味がある人
- ・ボリビアについてお話ししてくれる人

毎回のタイムテーブル：

- 19：00～ スペイン語でアイスブレイク
- 19：15～ ボリビアの人に話を聞いてみましょう
- 19：30～ 質疑応答
- 19：45～ グループ毎にディスカッション
- 20：15～ グループ毎に発表
- 20：30～ オリンピックニュース
- 20：45～ 今日の分かち合い

お申込は Facebook ボリビア-日本フレンドシップ内のイベントよりお申し込みいただけます。

<https://www.facebook.com/groups/bolivianippon>

※お申し込みにより本ミーティングの録画と Facebook への投稿にご同意いただいたものとさせていただきます。

<応援団“がんばれボリビア！”について>

「ホストタウン」の活動の中で、墨田のメリヤス企業3社とボリビアの日系アパレル企業ミツバとのコラボプロジェクトで法被が共同製作され、そこで生まれた民・民の交流を続けていきたい、ボリビアを応援したいという気持ちを持った仲間を増やし、集えるようにと墨田×ボリビア私設応援団“がんばれボリビア！”が発足しました。

大会後もボリビアと日本の交流に賛同する仲間を集い、互いの国と地域発展につながるようなイベント等の企画や情報発信をしていきます。

コロナ禍でのオリンピックでは、選手たちはせっかくの日本滞在を楽しむ機会がありません。そんな中で、人情味あふれる墨田の人たちだからこそこできる心のこもったおもてなしと、応援のメッセージをどうにか送りたい、交流を深めたいと、そのためには何ができるのかとメンバーで考えてきました。

2020年に墨田区内に創立されたばかりの「情報経営イノベーション専門職大学」の学生さんにもご協力いただき、墨田の日本屈指の観光地、伝統的な地場産業や職人技を擁するという風土と、彼らの若いアイデアや技術を融合し、応援ムードを盛り上げるべく、大会前からの情報発信の方法や事前イベントを考案してくれています。商店街、中小企業、学生や学校の皆様を巻き込み産学民一体となる機会として、このホストタウン応援団でイニシアティブをとり、絆を生み、街を活気づけ、将来にわたりイベントを継続しながら繋がりを保っていければと考えています。

プロジェクトその2

内閣官房主催「ホストタウンツイッタープロジェクト」～目指せ！金メダル！

～ツイートでボリビアを金メダリストにするぞ！～

(投稿内容)

- ▶写真とコメント（両方又はいずれか）を投稿ください
- ▶写真は、先の画面イメージのポーズで撮影ください（スマホOK）

(投稿方法)

- ご自分のアカウントで投稿する場合
 - ▶以下の順に#タグをつけて投稿頂きます
 - # HostTownMessage
 - # bolivia (小文字英表記)
 - ▶なお、グループで一緒になって投稿頂く場合は、3つ目に#タグをつけて、グループ名を表示することができます。私設応援団のグループ名は#がんばれボリビア です。

<グループ投稿の特徴>

事前に事務局のグループ名を登録いただいたグループは、投稿数の途中集計、最終集計時に、事務局で登録されたグループの順位が発表されます

(グループ登録は legacy@jpdesign.jp までメールにてご連絡下さい)。

●事務局に投稿を依頼する場合

■宛先：legacy@jpdesign.jp

■件名：代行投稿の依頼

■内容：写真とコメント（両方又はいずれか）

bolivia（事務局で#タグをつけます）

グループ応援する場合はそのグループの名称（#タグは事務局でつけます）

* 代行投稿は掲載作業の関係で即日掲載できないことがあります